

竹原市都市計画マスタープラン
パブリックコメントの内容と改定点

第2回 竹原市都市計画審議会



第3次竹原市都市計画マスタープランパブリックコメントについて

項目	意見の内容	市の考え	素案への意見反映
基本的 事項	<p>P3,P29 都市づくりのテーマの「…持続可能な…」 消滅都市を想定しているのか、又は何とか現状の維持のみを考えているように感じる。危機的な状況があることも理解しているが、総合計画後期基本計画のテーマ「強みを活かした更なる挑戦」を活かしたもっと元気の出る表現にしてほしい。 特に現在、他都市からの定住者受け入れを促進しているところなので、不安の少ない展望の持てる地であると私たち自身が誇れるように…</p>	<p>今回の計画における都市づくりのテーマとして、厳しい社会情勢の中でも次世代につながる持続可能な都市構造の構築をめざす一方で、竹原の魅力ある地域資源を活かしたにぎわい創出や、次世代の若者や子育て世帯のニーズに対応した都市づくりを重点的に進めることによって、瀬戸内の様々な都市の中でも映えるまちづくりを目指すとしたものです。竹原は、町並み保存地区や大久野島をはじめ、他所にはない魅力的な地域資源、自然景観を有しています。今後これらの地域資源を強みに、力強くまちづくりを進めていきたいと考えております。</p>	素案どおり
	<p>P8 国勢調査の資料 H27年度の調査が完了しているが、H22年度の資料であるため古い資料だと違和感を覚えた。ネット上で確認すると、まだH27年度の数値が公開されていない状況だと判断した。 図表の下にでも「H27年度の資料が公開前のため使用不可」等の注釈を付記しておけば将来振り返りの時に古い資料で検討したとは思わないのではなかろうか。</p>	<p>平成27年度に行われた国勢調査のデータについては、現在取りまとめが行われている段階であり、総務省で発表されている速報値をもとに作成いたしました。今後の計画策定を進める中で詳細な数値が発表された時点で、計画に反映させて頂くものとし、速報値を採用する場合は、注釈を入れさせていただきます。</p>	修正
基本的 方針	<p>P34ほか「居住の誘導」 住宅指定区域等の設定を言われているのですか？</p>	<p>今後、地域拠点の日常生活機能、行政サービス等利便施設の立地や機能を維持誘導、公共交通の充実等に取り組み、地域拠点として生活に利便性を高めるとともに、その周辺への居住の誘導を図ることによって、全体としてまとまりのある市街地の形成を目指すこととしています。</p>	素案どおり
	<p>P36 4 将来都市構造 (2)将来都市構造の形成の方針 表 集約都市形成の方向として、都市拠点の都市機能の集約化としてまとめられています。市の中心地としての都市機能の集積として、「業務機能」の記述がありますが、具体的にどのような機能を指すのでしょうか？</p>	<p>都市拠点における業務機能とは、経済活動としてのオフィス機能やサービス機能だけでなく、商業施設への荷卸し、集配などを含めた商業機能など都市活動を支える様々な業務、作業等を含め、業務機能としております。</p>	素案どおり

第3次竹原市都市計画マスタープランパブリックコメントについて

項目	意見の内容	市の考え	素案への意見反映
公共施設の整備	<p>P50 国道432号()内 中通～東野間の事故多発箇所の改善が必要かと思いますが、「竹原バイパスの整備」に含まれますか？</p>	<p>ご指摘のとおり、中通地区の国道432号については、沿道利用も多い上、交通量も多く今後も改良が必要と考えております。中通地区についても竹原バイパスの整備として進めてまいりたいと考えております。</p>	素案どおり
	<p>P51ほか「バリアフリー化」 文書全体の中で、「バリアフリー」と「ユニバーサルデザイン」の二つの表現がされていますが、それぞれの表記に異なる意図があるのですか？ 高齢者と障害者を対象とした「バリアフリー」がかって使われていましたが、現在では全てを対象とした「ユニバーサルデザイン」の表現が多く使用されているように思いますがいかがでしょうか？</p>	<p>「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(バリアフリー法)」により、駅や道路、公園、建築物などの新設の際は、移動円滑化基準への適合等によりバリアフリー化の推進を図っているところです。 一方、ユニバーサルデザインは障害者や高齢者に限らず、個人差や国籍の違いなども含めて「どこでも、だれでも、自由に、使いやすく」という考え方をもとに、全ての人にやさしさや思いやりのある空間形成を目指すものとしているものです。</p>	素案どおり
	<p>P51 都市施設の整備・活用の方針 ウ港湾(ア)港湾機能の充実 駐輪場の整備として、忠海港だけが記載されていますが、竹原港は整備しないのですか？</p>	<p>竹原港については、既に駐輪場が整備されており、地域の皆様にご利用いただいているところでありますが、忠海港については、施設がないことから観光客の増加等にも対応するため施設整備を行っていく必要があると考えております。</p>	素案どおり
市街地の整備	<p>P61 市街地の整備方針 (2)基本的な考え方 竹原市は、市域の大部分が山地であり、平野部が少ないことから、居住地はコンパクトにまとまっていると思いますが、これ以上コンパクトにする必要があるのですか？</p>	<p>ご指摘のとおり、竹原市の地域特性上、平地部が海岸沿いや河川沿いに集積しており一定にはコンパクトな市街地を形成しております。しかし、高度成長期などに郊外部への開発が進んできた上、まちなかには空き家、空き地が増えているなど、人口密度が低下し、市街地の拡散も進んできています。 将来への持続可能な都市運営を行うためには、都市拠点や地域拠点への日常生活機能、行政サービス等の便利施設の集約化と居住の誘導、また、空き家や空き地を活用したまちなか居住を促す等、生活の利便性を高めるとともに全体としてまとまりのあるまちづくりへの取組みが不可欠であると考えております。</p>	素案どおり

第3次竹原市都市計画マスタープランパブリックコメントについて

項目	意見の内容	市の考え	素案への意見反映
市街地の整備	P75 8 都心核形成の方針 (1)現況と課題 「・・・複合化などを機に・・・」とは、何をどのように複合化されることを言われているのですか？	市中心部の市庁舎や図書館、市民館など公共施設が立地している区域について、機能の再編や連携を図ることにより行政サービスの向上を目指すとともに、交流スペースの創出等によって中心部の魅力向上、一体的な整備に取り組み、市民活動拠点ゾーンの形成を目指すものです。	素案どおり
暮らしやすい都市空間の形成	P71 7-1 暮らしやすい都市空間の形成の方針 (2)基本的な考え方 「まちなか居住の魅力化」を図り、子育て世帯のまちなか居住を促進すると記載がありますが、市の保育所や幼稚園は老朽化がひどく、また、周辺の道が狭いなど立地が悪いとこばかりだと思います。新開等の広くて便利な場所で新しい保育所があれば子育て世帯も喜ぶと思います。	日常生活機能など都市機能がコンパクトに集積し、その周辺に居住を誘導することで全体としてまとまりのある市街地を形成していくことは、将来の持続あるまちづくりを進めていく上において重要な要素だと考えております。 保育所等の子育て支援施設についても、都市拠点の魅力化を図っていく上で重要な都市機能の一部であると考えており、頂いた意見については参考にさせていただきます。	素案どおり
観光・交流空間の魅力づくり	P73 7-2 観光・交流空間の魅力づくりの方針 整備, 充実 「整備, 充実並びに維持管理」ということでしょうか？継続して活用できる状態を維持する方法を合わせてご検討ください。	「7-2 観光・交流資源等の魅力づくりの方針」の具体的な取組の中で「(イ)観光・交流拠点の整備, 充実」として、便所の整備やバリアフリー化などを取組として掲げました。取組にあたっては整備だけでなく整備した状態を将来にわたり維持していくことも含まれるものであり、活用も含めた維持管理と考えております。 実施にあたっては、指定管理制度の活用など観光交流における効果的な活用も含めて運用していきたいと考えております。	素案どおり
	P73 7-2 観光・交流空間の魅力づくりの方針 観光・交流資源 「観光や体験活動などの交流資源」と竹細工や座禅・クッキング等体験活動も含むと良いのでは・・・	観光・交流資源については、ワークショップでも様々な取組をご紹介、ご提案いただき、交流資源としては観光客への体験活動も含まれると考えております。 そのため、「(2)基本的な考え方」の「◆観光・交流資源等の魅力化と活用」について「整備・充実により人々の交流を図る」と修正いたします。	修正
	P74 イ 観光客の受入環境の充実 今、道の駅に出かけて尋ねたいことがあっても、どこでどなたに尋ねることができるのかわかりません。2Fに上がり勇気を出せば買い物をしていなくても声をかけることができますが、肝心の1F入口で戸惑ってしまいます。総合案内のようなものが入り口近くに必要だと思います。 来訪者にやさしい受入環境を整備するため、観光客目線での検証と検討が必要だと思います。	「7-2 観光・交流資源等の魅力づくりの方針」の「イ 受入環境の充実」として、観光客への休息・交流スペースの充実や情報提供、案内機能の充実等により観光客の受入環境を整えていくこととしています。 ご指摘の道の駅についても、観光客の休息・交流スペースとして重要な施設であり、頂いた意見については、今後の来訪者に優しい運営に向けて参考にさせていただきます。	素案どおり

第3次竹原市都市計画マスタープランパブリックコメントについて

項目	意見の内容	市の考え	素案への意見反映
観光・交流空間の魅力づくり	<p>P74 イ 観光客の受入環境の充実 サインの導入の表記は、「多言語表記やサイン表記の導入」と追記するとわかりやすいのでは・・・</p>	<p>わかりやすい表現とするため、「多言語表記やサイン表記など誰にでも分かりやすい案内表示の導入」と修正いたします。</p>	修正
	<p>P74 ウ 市民等との協働による観光・交流の促進 観光振興係等が各団体との連携によるプロデュースやコーディネートをされ、市内で各種団体が竹原市の観光促進のために個々に活動されている内容を統括タイアップされればより集客効果を上げ、活力を生み出すことができます。</p>	<p>近年、ドラマやアニメ等で取り上げられる等、観光客は増加傾向にあり、今後竹原の特徴を活かしたまちづくりを進めていくうえにおいて、観光は大変重要な要素になってくるものと考えており、ご意見のとおり個々の活動の連携を図っていくことが必要です。 本計画では、「ウ 市民等との協働による観光・交流の促進」として、本市の観光面のトータルプロデュースも含め今後の具体的施策の参考にさせていただきます。</p>	素案どおり
地域別構想 大乘地域	<p>P97 地域別構想 2-3 大乘地域 (1)現況と課題 「保育所」の表記について、「大乘保育園」はH27年度から「こども園」と変更されていると思います。P101(地域拠点形成の方針)の20行目では、「大乘こども園」と表記されています。</p>	<p>「保育所」の記述を「子ども園」に修正いたします。</p>	修正
	<p>P97 地域別構想 2-3 大乘地域 【まちづくりの主要な課題】 「・・・地域の中心地としての機能の向上」この文章だと、どこか示す場所が必要になるように思いますが、具体の個所を想定されているのですか？ 「多世代の交流と活躍の場があるまちづくり」のことを表現されているのでしょうか？</p>	<p>将来都市構造において、行政サービスやスーパー等の生活利便施設が立地し、中心地としての役割を果たしている地域については、地域拠点として位置付け、今後生活利便施設の立地や地域拠点周辺への居住を誘導していくこととしています。 大乘地域については、P101の地域拠点づくりの方針として、JR大乘駅、大乘小学校、大乘公民館、大乘子ども園などの公共公益施設が立地する区域を市民日常生活を支える「地域拠点」として位置付け、誰もが集まり活躍するコミュニティ拠点づくりを進めることとしております。</p>	素案どおり

第3次竹原市都市計画マスタープランパブリックコメントについて

項目	意見の内容	市の考え	素案への意見反映
地域別構想 大乘地域	<p>P99 地域別構想 大乘地区 ア 土地利用の方針 ウ 観光・交流空間の魅力づくりの方針 総合公園バンブー・ジョイ・ハイランドについて、観光・レクリエーション用地として活用となっているが、体育館やテニスコートがあり、観光というよりはスポーツレクリエーションのほうがなじみがあると思う。</p>	<p>バンブージョイハイランドは、竹原市の市木である「竹」をテーマに建設された施設であり、体育館やテニスコートなどのスポーツゾーンのほか、竹の体験学習ができる竹の館や水の広場などの文化・自然探索ゾーンを有し、多様なレクリエーションを楽しむことができる総合公園となっております。 これらの特徴を活かし、「文化・スポーツレクリエーション」に修正することとし、P52 2-2 都市公園等 (3) 具体的な取組の方針(ウ) 総合公園と、P99 ア 土地利用の方針<その他土地利用>と、イ 都市施設・公共交通の整備方針<都市公園等>におけるバンブージョイハイランドの表記を修正いたします。</p>	修正
	<p>P100 地域別構想 大乘地域 カ 都市景観形成の方針 「竹原らしいデザインの検討」とは何に対するデザインの検討なのですか？総合公園バンブージョイハイランドに対するものですか？</p>	<p>公共空間や建築物において各地域の自然や歴史、文化などの特徴を活かしたデザインを採用することで、それぞれの地域で個性を出し魅力化を図りつつ、全体として竹原をイメージしやすい景観づくりを検討しようとしたものです。したがって、建築物だけでなく、歩道や駅周辺等の空間形成の方針として記載しております。</p>	素案どおり
	<p>P101 地域別構想 大乘地域 ク 観光・交流空間の魅力づくりの方針 海岸沿いについては、自然景観の活用が位置づけてあるが、栽培漁業センター等があり、漁業等の水産資源活用も入れたほうが良いと思う。</p>	<p>栽培漁業センターでは、水産動植物の種苗生産、育成及び放流に関する事業を行い、栽培漁業の推進と水産資源の維持増大を図ることで広島県漁業の振興に資することを目的とされており、施設見学等地域にも開放されているところです。 大乘地域の地域資源として水産資源を活用した魅力づくりの取組みも重要であることから、「ク 観光・交流空間の魅力づくりの方針」の「観光交流資源などの魅力化と活用」に「栽培漁業センターの「つくり育てる漁業」による水産資源を観光・交流資源として活用」を追記いたします。</p>	修正

第3次竹原市都市計画マスタープランパブリックコメントについて

項目	意見の内容	市の考え	素案への意見反映
大乘地域 まちづくり構 想図等	P103・P104, P129・P130 福田の獅子舞・荒神社 地図内の位置間違いで「福田社倉」よりも南側に位置すべきと思います。今の位置は、市文化財に指定されている如意輪観音菩薩が安置されている観音堂ではないかと思います。 「ワークショップ第4回のまとめ」で提示されていたのに気づかなくて申し訳ございませんでした。	P103・104, P129・130の図面について、「福田獅子舞・荒神社」の位置を修正いたします。	修正
	P129・130 公共施設の未記入 地域の拠点としての「大乘公民館」「大乘幼稚園(休園中)」の追記が必要と思います。	「大乘公民館」「大乘幼稚園(休園中)」の位置を追記いたします。	修正
計画の推進 方策	P122 計画の推進方策 1協働のまちづくりの推進 (2)協働のまちづくりの環境づくり 「支援していきます」については「機会の拡充の計画的な実施に努めます」と、行政担当者の強い決意を表明されてはいかがでしょうか。	「(2)協働のまちづくりの環境づくり」の「イ 市民等の意見の反映」として、パブリックコメントなどの実施、審議会や委員会公募などによる意見やアイデアを提出する機会の拡充に努めますとしており、協働のまちづくりにおいて市民の意見の反映及び参画は重要な要素と考えております。 文章につきましては、「審議会や委員会の委員への参画など、市民が積極的に意見やアイデアを提案できる機会を拡充します」に修正いたします。	修正
	P122 計画の推進方策 1協働のまちづくりの推進 (2)協働のまちづくりの環境づくり 「提案制度の活用を支援します」について、市民の市民によるまちづくりを行政がタイアップして実施するという内容だと思うのですが、今の表現では行政の主体性が薄らいでいると感じ不安になります。	都市計画提案制度とは、平成14年における都市計画法の改正及び都市再生特別措置法の制定で創設された制度で、土地の所有者やまちづくりNPO等あるいは民間事業者等が、一定規模以上の一団の土地について、土地所有者の3分の2以上の同意等一定の条件を満たした場合に、都市計画の決定や変更の提案をすることができるものです。 この提案制度を活用し、市民が積極的にまちづくりに参画することにより、市民等によるまちづくりの取組結果を都市計画に反映させるための支援を行うものであり、行政の主体性が薄らぐものではないと考えております。	素案どおり

第3次竹原市都市計画マスタープランパブリックコメントについて

項目	意見の内容	市の考え	素案への意見反映
ワークショップ 及び パブリック コメント	<p>P4 市民ワークショップ 今回参加したが、参加者には総合計画やマスタープラン、評価と分析等の事前学習を行い協議に入るべきであったと思いました。現状や検討体制の内容がわからないままで協議が開始され、やっと自分の置かれている状況が分かり始めた時には終了となった感じでした。</p> <p>個人的立場の意見は出せるが、地域内住民との協議の場がないため偏った意見となったり、住民全体の思いを反映できず、申し訳なく思いました。</p>	<p>このたびのワークショップやパブリックコメントの広報をはじめ、至らぬ点が多く市民の方々に十分な周知が出来なかったことにつきまして、まことに申し訳ありませんでした。今回のご指摘をもとに、情報提供の充実など、次回以降に反映し、市民の皆様にわかりやすい運営を目指してまいります。</p>	素案どおり
	<p>P5 策定作業の流れ 第1回ワークショップで「ワークショップの流れ」の提示はありましたが、P5の全体図が提示されていれば、もっと全容が早くつかめたと思います。結果部分には実施日を、計画部分には予定日を表示されるとよりわかりやすいタイムスケジュールになると思います。</p> <p>次回は是非このタイムスケジュールを活用していただきたい。参加者も心づもりして情報収集の計画もできるかもしれないので・・・</p>		
	<p>P5 パブリックコメントの実施 案内・広報の方法に改善が必要。 HPだけでは周知できない。HPを見ることができない市民なども策定検討に巻き込めるよう工夫が必要。</p>		

第3次竹原市都市計画マスタープランパブリックコメントについて

項目	意見の内容	市の考え	素案への意見反映
その他	<p>今回のパブリックコメントの実施については、アンケート協力者・ワークショップ参加者・策定委員にも周知がされずホームページへ掲載されただけでした。</p> <p>問い合わせをした結果、期間の途中でワークショップ参加者と策定委員に個別通知が届けられました。6月号広報たけはらに掲載予定だったが間に合わず、7月号広報たけはらと一緒に自治会回覧とされたとのことですが、因みに我が家にはパブリックコメント意見提出締切日の19日本日も回覧は到着していません。</p> <p>各地区の重要な意見収集ができる拠点ともいえる公民館等へのポスター掲示を依頼されていましたが、掲示内容の積極的な説明はされていないようでした。</p> <p>真摯に市行政への市民意識を高め、意見をより反映しようとされるなら、明確なタイムスケジュールの設定等に基づき、より多くの市民や関係者が参加できるよう広報・周知を図られるようお願いします。</p> <p>今後の竹原市の方向性を検討し、事業計画や予算執行等に反映するために、ファシリテーター等コンサルティングの導入やポスター作製など、多額の市税を費やしているのですから、さらに計画的で充実した運営がなされるようよろしくお願いいたします。</p> <p>地域別の項目については、大乘地区のみ確認しました。他地区についても本来でしたら文章から読み取り意見を述べるべきと思いますが、時間的制約によりそれぞれ担当された方の確認にお任せしたいと思います。</p> <p>今回このパブリックコメントを求められたことで、ワークショップに参加させていただいた一人として改めて「我が郷土竹原」をいろいろな角度から考える機会をいただいたと感謝しております。あまりにも知らないことが多く、市民の一人として申し訳なく思っています。不十分ではありますが、少しでも何かできることはないかと模索しており、できる限りの協力参加をしたいと考えています。</p> <p>日常業務に加え、膨大な資料等の集約をされた職員の皆様の業務遂行に敬意を表し、益々のご活躍を期待しエールを贈ります。</p>	<p>このたびは、ワークショップにご参加頂きまことにありがとうございます。今回の都市計画マスタープランにおけるワークショップでは、テーマごとに6回にわたって行ってまいりました。ワークショップでは、グループの話し合いをもとに計画づくりを行っていくことだけでなく、価値観の異なるような人たちが集まって、他者理解や合意形成を繰り返していきながらコミュニティ、仲間作りを行っていただく貴重な機会でもあったかと考えております。</p> <p>今回の話し合いやコミュニティづくりをもとに、住みよいまちづくりの実現に向けて、市民の皆様とともに進めてまいりたいと考えております。</p> <p>また、このたびのパブリックコメントの広報をはじめ、至らぬ点が多く市民の方々に十分な周知が出来なかったことにつきまして、まことに申し訳ありませんでした。今回のご指摘をもとに、次回以降に反映し、一層充実した運営を目指してまいります。</p>	—

第3次竹原市都市計画マスタープランパブリックコメントについて

項目	意見の内容	市の考え	素案への意見反映
公共施設の整備	<p>○交通をもっと便利にする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電車，バスの本数が少ない ・駅～駅の距離を近くする ・竹原市内全域をまわる小型バスを走らせる <p>○路面電車や地下鉄など幅広くアクセスできる交通手段をつくり，住民の活動範囲の増大，高齢者の外出機会の増加を促す。それにより個人消費増加も狙う。</p>	<p>少子高齢化が進行する将来のまちづくりにおいて，公共交通ネットワークの充実や利便性の向上等に取り組むことは，市民生活と都市活動を支える重要な要素の一つと考えております。</p> <p>本計画では，「公共交通ネットワークの充実」を基本的方針に掲げて，広域と連絡する公共交通ネットワーク及び市域内の各拠点を結ぶ公共交通ネットワークの充実を定めております。</p> <p>利用者ニーズに対応した公共交通ネットワークの充実と交通環境を向上させるため，今後交通事業者との調整を図りながら，具体の施策について検討してまいります。</p>	素案どおり
市街地の整備	<p>○駅前付近，市中心部などの活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイフル通りに人気の店をつくり，竹原へ訪れる人を増やす ・活性化させた商店街を賑わせるイベントを年に数回行なう ・閉店したお店を他店に貸出，再利用すればよいと思う <p>○生活に必要なお店の近くに居住区をおく。居住区の近くにお店を誘致。</p> <p>○公共施設を使いやすくする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きくする，増やす，人が多いところにつくる，綺麗にする ・今ある公共施設を建て直して，ショッピングセンターをつくる <p>○同種の建物を近接して建てるのは土地の無駄になる。</p> <p>○大きいデパート等をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規模の小さいお店を一ヶ所にまとめて大きな店をつくる。 	<p>駅前や市中心部はまちを代表する場所であり，初めて訪れる多くの人の印象を左右し，そこに住む市民にとってはシンボリックな存在となっていることも多くあります。</p> <p>本計画では，「活力ある都市生活と産業活動を支える拠点形成」を基本的方針に掲げて，都市の核（都心核）づくりと都市機能や居住などが集積した拠点形成，賑わいと活力のある商店街の形成，生活サービス施設の集積化などの誘導を定めております。</p> <p>頂いた意見は，これからのまちづくりを進める上で，貴重な内容であると考えていますので，今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>	素案どおり
	<p>○古い空き家や荒れ果てた土地を再生する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空家を建て直して，住居を多くする ・北部の西野や田万里を開拓してみると良いと思う <p>○余ってる土地に大型スーパーや太陽光発電などに使うと良いと思う。そうすると新しいものが好きな若者や働き手を探している人が市内に戻ってくると思う。</p> <p>○竹原市の人口減少を無くすためと竹原の良さや雰囲気をつかいて貰うために1つの家を借りて民泊を行い，移住して貰うことで人口増加へつなげる。</p>	<p>人口減少や少子高齢化が進行するなかで，将来にわたって持続可能な都市づくり，魅力と賑わいに満ちた都市づくりを進めるためには，空き家や空き地対策を充実させ，良質な住宅と快適な居住環境の整備を進めることが必要と考えております。</p> <p>本計画では，「空き家や空き地，未利用地などの有効活用による居住環境の整備と都市の活性化」を基本的方針に掲げて，空き家等を活用した住宅の供給と定住促進，老朽化した空き家の除去と跡地の有効利用，未利用地の多い区域における計画的な市街地形成の誘導などの取組の方針を定めております。頂いた意見については，今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>	素案どおり

第3次竹原市都市計画マスタープランパブリックコメントについて

項目	意見の内容	市の考え	素案への意見反映
防災都市づくり	○土砂災害などが多発しているため、ゴルフ場をつくるなど、山中を整備したら良いと思う。	熊本地震や広島土砂災害など、近年は気候変動による豪雨災害等が多発しており、災害リスクの増大への対応が求められています。 本計画では、「災害に強く、安全に暮らせる都市づくり」を基本的方針に掲げて、急傾斜地崩壊対策事業や砂防事業などの土砂災害対策の推進を図るとともに、環境保全や災害防止など多様な機能を有する森林などの自然環境の保全と育成について定めております。	素案どおり
暮らしやすい都市空間の形成	<p>○子供を育てることができる環境をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園や保育園を安くしたり便利にする ・小児科のある病院を増やす ・子供の医療費の見直し(入院、手術など)、病院代を安くする ・子供の人数によって補助金を出す(2人以上の場合) <p>○幼稚園や保育所を新しくつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型保育所を新しく建てて、保育園に入れない子供を減らす ・土曜日でも預けられる保育園等の設置 <p>○都市部に比べて整備が整っていない所があるので、子供を安心して産めるような設備や子育てしやすい環境を増やしていき、インターネットやSNSで拡散するなど、他の地域の人にその情報を伝えることで移住してくれる人が増えると思う。</p> <p>○子育て世帯が暮らしやすいまちをつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小さい子供たちが楽しめる広場や遊び場所があればよいと思う ・交通手段の確保と子供連れに優しいまちづくりが必須と思う <p>○総合病院の建設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹原市周辺では産婦人科が減少しているため、総合病院を建設し、新たに子供を産もうと考える若い人に引っ越してきてもらう ・竹原市は自然もあり、暮らしやすい気候なので、総合病院を建設し、竹原で子供を産み、育てて貰うことからスタートすると良いと思う 	<p>少子高齢化が進行する将来のまちづくりにおいて、若者や子育て世帯の支援などによる快適に暮らせる都市づくり、定住を促進するため子どもを産み育てやすい環境の整備などに重点的に取り組む必要があると考えております。</p> <p>本計画では、「子育て環境の整った都市づくり」を基本的方針に掲げて、子育て世帯向け住宅などの供給の促進、交流・レクリエーション空間の整備、医療・福祉施設、商業施設、子育て支援施設などのまちなかへの集約化による利便性と魅力の向上などを定めております。</p> <p>頂いた意見については、関係機関との調整を進める中で、今後の参考とさせていただきます。</p>	素案どおり

第3次竹原市都市計画マスタープランパブリックコメントについて

項目	意見の内容	市の考え	素案への意見反映
暮らしやすい都市空間の形成	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者の住みやすいまちづくり <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の憩いの場をつくったり、住みやすい町にしたらよいと思う ・高齢者と一緒に触れあえるボランティアや介護士を増やす ・お年寄りにかかるお金の負担を減らす ○高齢者の方に昔の竹原や遊び、文化などを教えて貰うなど、竹原の伝統を受け継ぐと共に、一緒に交流を深めていけたら良い。 ○若者の住みやすいまちづくり <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者に合わせたものばかりでなく、若者が喜ぶものをつくる ・若者が行きやすいようなファーストフード店を建てる ○就業機会の確保、雇用の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・勤務先や会社を増やす ・若者が働ける場所を増やす ・起業する人のバックアップ ○竹原の人口を増やすため、祭りや観光スポットなどで色々なイベント(スタンプラリーなど楽しめるもの)を開催し、イベントで竹原市の紹介をすることで竹原を知って貰い、若い人達を集める。 	<p>人口減少、少子高齢化が進行する中で、若者定住と子育て支援などを図るとともに、高齢者・障害者が暮らしやすい都市づくりを進めることが重要と考えております。</p> <p>本計画では、「子どもから高齢者まで、誰もが快適に暮らせる都市づくり」を基本の方針に掲げて、都市基盤の整備による安全で快適な居住環境の確保、すべての世代が暮らしやすく地域活動や社会活動に参加しやすい都市空間の形成、定住促進と起業の支援などの取組の方針を定めております。</p> <p>頂いた意見については、関係機関との調整を進める中で、今後の参考とさせていただきます。</p>	素案どおり
観光・交流空間の魅力づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○観光場所を増やす <ul style="list-style-type: none"> ・観光場所が少ない、あっても行こうと思わない(道の駅、海の駅) ・瀬戸内海の生物の水族館をつくる ・観光名所を増やす ○竹原の魅力が詰まったテーマパークをつくる。 <ul style="list-style-type: none"> ・竹にまつわるものが作れるコーナー ・頼山陽のミュージアム ・体験コーナー など 	<p>近年、本市を題材にしたドラマやアニメが取り上げられる等、観光客は増加傾向にあり、今後本市の特長を活かしたまちづくりを進めていくうえで、観光は大変重要な要素になると考えております。</p> <p>本計画では、第4章の「7-2 観光・交流空間の魅力づくりの方針」として前回計画から新たに章立てを行い、町並み保存地区及び周辺地区の魅力化、観光・交流拠点(道の駅や海の駅など)の整備と充実、観光・周遊ルートの整備等の取組の方針を定めております。</p> <p>頂いた意見については、今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>	素案どおり

第3次竹原市都市計画マスタープランパブリックコメントについて

項目	意見の内容	市の考え	素案への意見反映
観光・交流空間の魅力づくり	<p>○竹原にしかないものをつくる(建物, 特産品等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣の県市の住民を呼び寄せる魅力のある建物(専門店やアミューズメントパーク, 特定の専門食品等の物流拠点)をつくり集客率や好奇心をつかむ ・野菜や果樹の研究所を建設し, 竹原にしかない新しい特産品をつくり, それを販売する。 	<p>近年の都市づくりにおいて, 都市の持続性と活力を維持するためには, 個性豊かな都市づくりが必要と考えております。</p> <p>本計画では, 「地域資源と特性を活かした魅力ある都市づくり」を基本の方針に掲げて, 竹原のもつ地域資源, 歴史・文化的資源, 町並み景観や田園景観などの活用による竹原らしい景観の創出, 住民主体の創意・工夫による取組を通じた地域の個性化と魅力化を定めております。頂いた意見については, 今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>	素案どおり
都市環境の形成	<p>○綺麗で美しい的場づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・的場の海を整備して, 利用が増えるようにする。 ・夏休みは海へ行くが増えるので, 皆で楽しめるイベント等をする。 <p>○皆で楽しく使えるような公園をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年齢制限がありすぎて大人も遊べない。公園に日陰や壊れにくいしっかりした遊具をつくって欲しい ・手入れされていない森を有効利用してアスレチックの公園をつくり, 環境の良さをアピールする。 	<p>竹原は, 瀬戸内海に面した恵まれた自然環境と景観を有しており, 自然資源の維持, 景観施策の推進においては, 市民と行政が協力して取り組んでいくことが必要と考えております。</p> <p>本計画では, 的場公園, 総合公園バンブー・ジョイ・ハイランドなどを観光・レクリエーション拠点に位置づけ, 良好な自然環境の保全と活用などに取り組むこととしております。また, バンブー・ジョイ・ハイランドは子どもから高齢者まで楽しめる総合公園であり, 機能の充実と整備に取り組むこととしております。</p> <p>頂いた意見については, 今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>	素案どおり
その他	○都市になろうとしなくていい。	<p>竹原は, 豊かな自然環境と美しい自然景観, 古墳や町並みなどの歴史的資源, 緑豊かな田園景観などの地域資源を豊富に有しており, 市民が地域への愛着と誇りを持ち, 豊かな生活を営む上で, これらの地域資源を活かしたまちづくりは重要と考えております。</p> <p>本計画は, これらの地域資源を有効活用しながら, 将来の都市づくりについて竹原市の目指すべき姿をさだめており, 都市と自然が調和した豊かな都市づくりを図るものです。</p>	素案どおり
その他	○人口を増やす意味はあるのだろうか? このままでも良いのではないか?	<p>昨今の人口減少, 少子高齢化により, 本市においても人口が減少傾向にあり, 平成28年時点で約26,000人となっております。また, 0~15歳未満の年少人口と15~65歳未満の生産年齢人口割合は低下し, 65歳以上の高齢者の割合は32.8%と広島県や全国平均と比較して高い割合となっております。</p> <p>こうした傾向が続くと, 都市生活や産業活動の活力の低下, 公共サービス水準の低下につながるなど, 深刻な問題になると考えており, 人口の回復を図り持続可能な都市の形成を行う必要があると考えております。</p>	素案どおり

第3次竹原市都市計画マスタープランパブリックコメントについて

項目	意見の内容	市の考え	素案への意見反映
公共施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○忠海駅から忠海港までの道路・通路の整備 ・国道185号の歩道の設置 ・忠海駅～忠海港を直線で結ぶ通路の整備 	<p>国道185号の忠海駅前周辺の宮床バス停から興亜橋の区間については、現在国土交通省により歩道整備に着手しており、早期の完成を目指しております。</p> <p>忠海港周辺の通路の課題については、今後周辺の駐車場の課題や小学校跡地などとともに、忠海全体のまちづくりを考える中で、港や駅のあり方を市民の皆様と考える取組みを始める予定としています。</p> <p>頂いた意見については、今後の話し合いや整備構想の策定等の参考にさせていただきます。</p>	素案どおり
	○観光客のため港を整備したら良いと思う		
	<ul style="list-style-type: none"> ○忠海港周辺に駐車場を増やすべき ・旧小学校のグラウンドを大久野島の客の駐車場として利用 ・道端に多くの車が停まっている 		
	○忠海駅にサイクルステーションを整備するのは良いと思う	<p>一般に駅や港は、それぞれのまちを代表する施設であり、そのまちを初めて訪れる多くの人々の印象を左右し、市民にとってのシンボリックな存在になっていることも多くなっています。</p> <p>頂いた意見は、これからのまちづくりを進める上で、貴重な内容であると考えていますので、今後の話し合いや整備構想の策定等の参考にさせていただきます。</p>	素案どおり
	○忠海駅のトイレとたばこの臭いが気になる。公共トイレを増やす。		
	○忠海駅から忠海港の間に施設(お店等)を増やすべき		
	○大久野島だけでなく忠海駅周辺にも人が沢山来る仕組みづくり		
	○楽しい場所をつくる		
○駅の周辺から計画、整備すれば良い			
○国道432号に新しい道路(竹原バイパス)を整備する案は良い	<p>国道432号竹原バイパスについては、本市の産業活性化や防災機能の向上、広域連携等の都市構造の骨格となる事業であり、事業主体である広島県とも協力し、早期完成を目指してまいります。</p>	素案どおり	
○国道2号の渋滞の緩和は具体的に何をするのか？ 道路を広げるのであれば周辺環境に影響があるのではないか？			<p>国道2号の渋滞緩和については、ワークショップの提案として、新庄交差点の朝夕の通勤時の渋滞について頂いたものです。</p> <p>本計画では、公共交通の充実や歩行者、自転車空間の安全性や利便性の向上により、円滑な交通の確保を図ることとしています。</p>

第3次竹原市都市計画マスタープランパブリックコメントについて

項目	意見の内容	市の考え	素案への意見反映
公共施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○交通の便をよくして欲しい ・路線バスの本数を増やして欲しい ・呉線の本数を増やして欲しい(住民や観光客のため) 	<p>高齢化社会が進行する将来のまちづくりにおいて、公共交通ネットワークの充実や利便性の向上等に取り組むことは、市民生活と都市活動を支える基盤となる非常に重要な要素の一つであると考えております。利用者ニーズに対応した公共交通ネットワークの充実と交通環境を向上させるため、今後交通事業者との調整を図りながら、具体の施策について検討してまいります。</p>	素案どおり
	○大久野島への船の便数を増やす		
	<ul style="list-style-type: none"> ○バス停の整備を行なって欲しい ・忠海高校のバス停が狭いので広くして欲しい 		
	○外国人観光客向けに駅をグローバル化させる必要がある		
	○旧道を利用したバス路線ではなく、国道でJR安芸長浜駅～団地間のバス路線を作ったほうがよいと思う		
	<ul style="list-style-type: none"> ○忠海高校の近くに駅を設置 ・コミュニティ交通としての呉線の利用 ・通学の利便性向上や学校の活性化につなげる 		
	○バンブージョイハイランド駅をつくる案は良いと思う		
	○賀茂川を改良したら、それは賀茂川ではないと思う		
都市環境の形成	<ul style="list-style-type: none"> ○忠海の海の清掃、環境整備をすべき ・砂浜にゴミなどがあるので綺麗にすべき ・エデンの海が汚い、トレイが汚いので綺麗にすべき ・自販機の設置 	<p>竹原は、瀬戸内海に面した恵まれた自然環境、景観を有しておりますが、人口減少が進むこれからの社会において、これら資源に市民が愛着と誇りを持って豊かな生活を営むためには、市民と行政が協力して取り組んでいくことが必要であると考えております。頂いた意見については、関係機関との調整や協働のまちづくりを進める中で、今後の参考にさせていただきます。</p>	素案どおり

第3次竹原市都市計画マスタープランパブリックコメントについて

項目	意見の内容	市の考え	素案への意見反映
市街地の整備	○空き家の活用は良い ・お店やスーパーにするとか	人口減少や少子高齢化が進行する中において、将来へ持続可能なコンパクトなまちづくりを進めていく上では、まちなかの活性化や居住を進めることが重要であり、今後空き家、空き地対策を充実させることが重要になってくると考えております。 本計画では、「まちなか居住の魅力化」や「誰もが快適に暮らせる都市づくり」として、空き家や空き地を活用した住宅の供給、都市機能の集約化、定住促進と起業の支援などに取り組むこととしております。 頂いた意見については、今後の話し合いや整備構想の策定等の参考にさせていただきます。	素案どおり
	○空き家を活用し、ITベンチャーなどの企業を誘致する ・施設・設備費が大掛かりでない企業誘致		
	○若者の雇用創出，地元企業と地域の積極的なコラボに取り組む		
	○大久野島の観光客をはじめ，竹原市に来る観光客向けの宿泊施設を整備すべき		
観光・交流空間の魅力づくり	○忠海にお店を増やす ・ショッピングモールをつくる ・飲食店など増やす ・カフェなどおしゃれで短時間でも過ごせる場所をつくる ・映画館をつくる	吉名地域は、龍島、沖辺海岸をはじめとした自然環境、レンガやじゃがいもなどの産業等、特徴ある地域資源を有しており、本市の多様な魅力の一翼を担っております。このような地域資源を活かした魅力づくりのひとつとして、レクリエーション施設やお祭りについても、市民等との協働により、地域の特徴を活かしたまちづくりのひとつとして進めていく必要があると考えております。 頂いた意見については今後の参考にさせていただきます。	素案どおり
	○ゴルフ場近くにスポーツ施設をつくる		
	○よがんすのお～祭りは継続させるべき		
	○道の駅は道の駅と何が違うのか。同じなら作らなくても良いと思う		
	○道の駅は国道2号沿いにあったほうが利用客が増えると思う。	里の駅とは、圃場整備等が進む北部地域の農産物を活かし、加工所や出荷、情報発信施設とすることで、地域の雇用の創出や産業発展を目指し、ワークショップにおける提案として掲げられたものです。 本計画では、ワークショップによる提案を受けて、まちづくりの方針として、地域資源を活かした魅力づくりの場として竹原バイパス沿いのまとまりのある未利用地を「工業・流通用地」としての土地利用の誘導を図ることとしております。	素案どおり

第3次竹原市都市計画マスタープランパブリックコメントについて

項目	意見の内容	市の考え	素案への意見反映
観光・交流空間の魅力づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○案内表示をもっと充実させた方がよい <ul style="list-style-type: none"> ・駅で観光客や外国人がよく迷っているのをみる ・英語, 中国語, 韓国語など様々な言葉で表記を行なうべき ○観光客に向けた整備を行なう <ul style="list-style-type: none"> ・無料Wi-Fiの活用 ・外国人向けのイベント開催, 祭りで日本文化に触れてもらう(書道体験や和食を食べる会など) ○大久野島を外国人にもっと開けた場所にして欲しい <ul style="list-style-type: none"> ・乗船案内の英語表記をもっと増やす ・時刻表のバイリンガル化 ・英語などの外国語を話せる案内役の配置 ・大久野島の設備の整備 など ○アニメ「たまゆら」希望。グッズをつくるなど 	<p>近年, ドラマやアニメで取り上げられる等, 観光客は増加傾向にあり, 今後竹原の特長を活かしたまちづくりを進めていくうえにおいて, 観光は大変重要な要素になってくるものと考えております。最近では特に外国人観光客が増加するなど, 誰もが訪れやすい観光地に向けた整備も求められています。</p> <p>本計画では, 「7-2観光・交流空間の魅力づくり」として前回計画から新たに章立てを行い, 具体的な取組の方針として, 統一されたデザインによる観光案内板の設置, 休息・交流スペースや情報提供などの機能の充実について定めております。</p> <p>頂いた意見については, 関係機関との調整や施策検討を進める中で, 今後の参考にさせていただきます。</p>	素案どおり
防災都市づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○津波がきた時のため避難場所を増やす 	<p>東日本大震災や広島土砂災害など近年多発する都市型災害にそなえ, 災害に強い都市構造の構築に取り組む必要があります。</p> <p>本計画では, 「第4章 防災都市づくりの方針」として前回計画から新たに章立てを行い, 基本的な考えや取組の方針として, 公園や公共施設を活用した避難場所の確保等に取り組むこととしております。</p>	素案どおり

第3次竹原市都市計画マスタープランパブリックコメントについて

項目	意見の内容	市の考え	素案への意見反映
小学校の跡地活用	<ul style="list-style-type: none"> ○旧忠海西小学校の校舎を観光客の休憩所や宿泊施設に利用 ・外国人向けに安く利用できる宿などとして利用する ・近くに綺麗な砂浜や床浦神社など名所があるのに、宿泊施設が少ないのはもったいない ・宿泊施設などをつくれれば、そこを管理するための雇用が創出され、食事を提供するために地産地消を目指すネットワークをつくるなど地域の活性化になる 	<p>忠海西小学校跡地や忠海東小学校跡地については、今後跡地の利活用を進めていくこととしております。</p> <p>頂いた意見については、今後の話し合いや整備構想の策定等の参考にさせていただきます。</p>	素案どおり
	<ul style="list-style-type: none"> ○旧忠海西小学校跡地を若者が集まる場所に整備する ・マリンスポーツ(バナナボート, シーカヤック)やサイクリング, スナメリと触れあえる場などとして整備する。 ・公的なマリリゾート施設, 教育的マリンスポーツ施設など, 健全で穏やかな場を増やすことが望ましい。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ○海の近くの空き家や学校を建替える ・廃校になった校舎の安全性が不安 		
	<ul style="list-style-type: none"> ○吉名小学校跡地を楽しめる場として活用する ・ショッピングモールをつくる ・住宅地として活用するのはやめて欲しい 	<p>吉名小学校跡地については、今後跡地の利活用を進めていくこととしております。</p> <p>頂いた意見については、今後の話し合いや整備構想の策定等の参考にさせていただきます。</p>	素案どおり